

みずほCustomer Desk Report 2016/12/21 号(As of 2016/12/20)

【昨日の市況概要】

					公示仲値	117.15
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	117.03	1.0403	121.77	1.0272	1.2384	0.7251
SYD-NY High	118.24	1.0418	122.80	1.0320	1.2420	0.7262
SYD-NY Low	116.99	1.0352	121.74	1.0262	1.2313	0.7223
NY 5:00 PM	117.88	1.0388	122.37	1.0285	1.2367	0.7260
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)			11.18/11.93	Δ25RR	0.963	Yen Call Over
NY DOW	19,974.62	91.56	債券市場	日本2年債	-0.1880	▲2.0bp
NASDAQ	5,483.94	26.50		日本10年債	0.0710	▲1.7bp
S&P	2,270.76	8.23		米国2年債	1.2163	▲0.6bp
日経平均	19,494.53	102.93		米国5年債	2.0388	1.7bp
TOPIX	1,552.36	3.30		米国10年債	2.5586	2.0bp
シカゴ日経先物	19,595	150.00	為替市況	独10年債	0.2690	2.2bp
ロンドンFT	7,043.96	26.80		英10年債	1.4070	0.8bp
DAX	11,464.74	38.04		豪10年債	2.8450	▲1.6bp
ハンセン指数	21,729.06	▲103.62		USD/CNH	6.9390	0.0065
上海総合	3,102.88	▲15.21		ドルインデックス	103.29	0.15
USDJPY 3M Vol	12.58	▲0.27%	商品市況	CRB指数	190.567	▲0.66
USDJPY 6M Vol	12.60	▲0.04%		NY金	1,133.60	▲9.10
EURJPY 3M Vol	12.04	▲0.26%		WTI	53.30	0.24
EURJPY 6M Vol	13.64	▲0.03%		Dubai Spot	51.81	▲0.27

東京	シドニー時間に安値116.99をつけたドル円は、117.03レベルにて東京時間オープン。日経平均株価が安寄りしたものの、前日比プラス圏に浮上するなど堅調推移する中、ドル円は117円台半ばまで強含む。但し、日銀金融政策決定会合を控えて方向感はず、一旦は117円台前半まで下落。その後、正午前に日銀金融政策決定会合の結果、金融政策の現状維持が発表されるとドル円は117円台半ばまで上昇した。発表された声明で景気判断について「わが国の景気は、緩やかな回復基調を続けている」とされ、前回会合時の「わが国の景気は、新興国経済の減速の影響などから輸出・生産面に鈍さが見られるものの、基調としては緩やかな回復を続けている」という表現から上方修正されていること等がマーケット材料となった。午後に入って再び117円台前半まで下落する局面があったものの、2.54%台で推移していた米10年債利回りが2.56%近辺まで上昇したことや日経平均株価が前日比100円超高まで上昇する中、ドル円は連れ高となる。結局、東京時間高値となる117.83をつけた後、117.75レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は117.75レベルでオープン。特段目立った材料はなかったものの、アジア時間のドル高の動きが継続し、ドル円は118.24レベルまで上昇。結局、118.10レベルでNYへ渡った。米ドルは1.2390レベルでオープン。小幅ながらドル高に推移し、1.2338レベルでNYへ渡った。ユーロドルは1.0384レベルでオープン。ドル高地合の中、伊大手銀行支援を巡る警戒感に加え、メルケル首相の「独ベルリンのトラック突入はテロ攻撃とみなす必要がある」との発言を受けて上値重く推移。2003年1月以来の水準となる安値の1.0352をつけた後、1.0356レベルで海外に渡った。
ニューヨーク	ドル円は118.10レベルでNYオープン。朝方は米経済指標の発表が無い中、118円前半での小動きに終始。クリスマスシーズンや来週に国債入札を控えたポジション調整の動きから米長期金利が下落した他、WTI原油も下落したことよりドル円も117.65まで下落。金融株主導で堅調に推移し史上最高値を更新したタリが20,000台目前で上げ決ったことでドル円の上値も抑えられ117円台後半でのレンジ推移となり、117.88レベルでクロスした。一方ユーロドルは1.0356でNYオープン。米金利の低下を受けて1.04台まで値を戻すが、同水準では売り意欲も強く、1.0388レベルまで下落しクロスした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 下山・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	豪	日	独	欧	Event	結果	予想
12月20日	9:30					RBA議事要旨(12月会合分)	-	-
	-					日銀金融政策決定会合	-	-
	15:30					黒田日銀総裁 記者会見	-	-
	16:00					PPI(前月比/前年比)	11月 0.3%/0.1%	0.1%/-0.2%
	18:00					経常収支(季調前/季調後)	10月 €32.8B/€28.4B	-/-

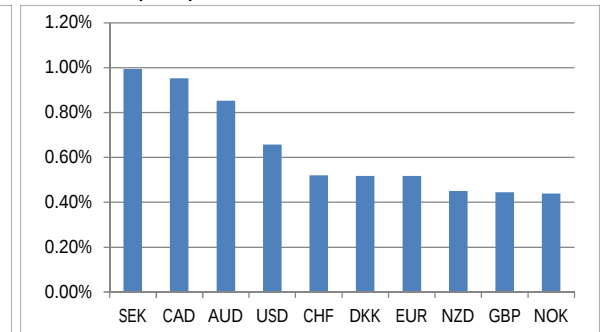
【本日の予定】

Date	Time	豪	日	米	欧	米	Event	予想	前回
12月21日	8:30						ウエストバック景気先行指数(前月比)	11月 -	0.06%
	13:30						全産業活動指数(前月比)	10月 0.1%	0.2%
	21:00						MBA住宅ローン申請指数	-	-4.0%
12月22日	0:00						消費者信頼感・1次速報	12月 -6.0	-6.1
	0:00						中古住宅販売件数	11月 5.50M	5.60M

【ドル円相場】



【対円属落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	117.20-118.50	1.0330-1.0450	121.50-123.00

【マーケットインプレッション】

昨日のドル/円は海外時間に一時118円台前半まで上昇する展開。日銀金融政策決定会合後の黒田総裁の会見で「円安は驚く水準ではない」や出口戦略について「具体的に議論するのは時期尚早」との発言等を受けてドル円が上昇速度をやや速めた印象だ。それでも、クリスマス・年末を控えて流動性/動意とも低下しつつある中で一段の上昇は押さえられた。本日は大きな材料もなく、比較的静かな値動きに終始すると予想している。